



平成 28 年 8 月 16 日

各 位

会 社 名 : サツドラホールディングス株式会社
代 表 者 名 : 代表取締役社長 富 山 浩 樹
(コード:3544 東証第1部・札証)
問 合 せ 先 : 常務取締役管理担当 高 野 徹 朗
(TEL. 011-788-5166)

中期経営計画の策定について

当社グループは、当連結会計年度（2017年5月期）から2020年度（2021年5月期）までの5期間を計画期間とする中期経営計画を下記のとおり策定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 中期経営計画の基本方針

当社グループは、「健康で明るい社会の実現に貢献する」という経営理念の下、北海道におけるドラッグストア店舗のチェーン展開を中心に事業を推進して参りました。

現在のドラッグストア業界は、市場全体の成長が鈍化するとともに大手企業による寡占化が進行し、熾烈な生残り競争が行われております。また、今後の企業を取巻く経営環境につきましては、テクノロジーの進化やグローバリズムの拡大などにより、かつて無いほどスピーディかつダイナミックに変化することが予測されます。

こうした中、当社グループは、本日、純粋持株会社制へ移行するなど、経営環境の変化へ柔軟かつ機動的に対応するための体制を整備しております。

今回策定した中期経営計画は、さらなる飛躍に向けたスタートラインに立つための中期経営計画と位置付け、「北海道の深掘りと次の成長への基盤づくり」をテーマに掲げ、以下の取組みを積極的に推進する方針であります。

【成長戦略】

① 強固なリージョナル・チェーンストアづくり

積極出店戦略によるドミナント化の深耕と店舗標準化による効率性の追求により、収益構造の抜本的な改善を図ります。また、「サツドラ」ブランドを強く確立することで、小売業全体の中での差別化を推進して参ります。

② リージョナル・プラットフォームづくり

北海道のヒトや企業との結びつきを地域マーケティングのプラットフォームと位置づけ、地域の経済インフラとして整備・拡充することで、全国企業にはできない地域密着のマーケティングによる差別化を図って参ります。

③ アジアン・グローバルへの発信

今後も人口増加の見込まれるアジアに向け、北海道ブランドと「サツドラ」ブランドとを発信し、インバウンド向け店舗と越境 EC 取引などにより、インバウンド需要とアウトバウンド需要を積極的に取り込んで参ります。

【組織戦略】

④ 活躍しつづける人材育成

当社グループの成長を長期間に渡って支える人材を確保するため、配転計画などを含めた個人の成長機会を積極的に拡充するとともに、その成長を公正に評価するための人事評価制度を整備して参ります。

⑤ 多様性のある組織づくり

今後の経営環境の変化に対応するため、人種・性別・生活スタイルなどの異なる多様なヒトが参加し続けられる組織づくりと、当社グループの成長に合わせた役職員の処遇改善を図って参ります。

2. 目標数値（ビジョン 2020）

連結売上高	1,000 億円
連結経常利益	30 億円
ROE	10%以上

以上